

平成30(2018)年度 進路指導基本方針

進路指導基本方針

- ① 個々の生徒の⁽¹⁾進路観形成を重視した進路指導体制を工夫する。
- ② 生徒の⁽²⁾主体的な進路決定と希望進路の実現を図るための、計画的且つ具体的な進路指導を行う。

努力目標

- ① 生徒の実状を把握し、個に応じた進路指導を行う。
- ② 進路目標達成のための実力養成と意識の向上に努める。
- ③ 各学年会との連携を強化し、三年間の積み重ねとしての豊かで逞しい進路観形成を目指す。
- ④ 各部、各教科、生徒会、及び保護者との有機的な連携に努める。
- ⑤ 希望進路の決定率向上に努める。
- ⑥ 利用しやすい進路室づくりに努める。
- ⑦ 学力向上のための一層の工夫と研究に努める。
- ⑧ 各種講座と特進クラスの充実を図る。

今学年度最重点努力目標

- ① 生徒が、自らの言葉で具体的に考え、話し、書けるようになるための指導を工夫・研究する。
- ② 模擬試験の分析及び効果的活用を工夫・研究する。
- ③ センター試験受験の意識の向上並びに対策の強化に取り組む。
- ④ 県外大学の研究・対策・推進に取り組む。
- ⑤ 自学のための意識づけや時間確保の工夫など、雰囲気作りに努める。

(1) コザ高校進路指導部が考える進路観とは

- ・今まで学んできたこととこれから学ぶことをつなぐこと。
- ・世の中で起こっていることと自分自身の生き方をつなぐこと。
- ・自分と周囲の人々とのつながりを大切にすること。

これらのつながりの中で、将来、何を大切にし、どの様に生きていくのかを深く考え、見通しをもって具体的努力ができる力のことを、「進路観」と考えます。

(2) コザ高校進路指導部が考える主体的とは

進路の問題を自分自身の問題であると自覚し、自分のことは自分でやり抜こうとする具体的な行動ができることを「主体的」と捉えます。

私たち進路指導部は、生徒が自分で考え、自分で判断し、自分の意志で行動することを支援するために最大限の努力をします。それと同時に生徒に対しても、今できることややるべきことを具体的に要求します。